

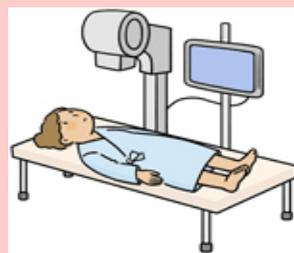
骨粗しょう症の発見、予防のためのオプション検査

こ つ み つ ど け ん さ

骨密度検査(DXA法)

日本の骨粗しょう症患者は推定1300万人といわれ、高齢化に伴いさらに増加しています。背骨や足のつけ根などの骨が骨折しやすい状態であるにもかかわらず、初期には症状はありませんので検診で早期発見することが大切です。

人間ドックでは、これまで超音波法で測定してきましたが、より正確に診断でき治療効果判定も可能な「DXA法」という方法で検査を行うこととしました。検査は横になっているだけで、痛みもなく数分で終わりますので、一度検査を受けてみませんか？



胃の検査を行う台の上で行います。
横になって5分ほどで終わります。

1 検査内容

腰椎と大腿骨頸部の骨密度を測定します。

2 料金

¥6,050円(消費税込)

3 申込方法(事前予約のみで1日先着順にて8名まで)

検査をご希望される場合は、電話等で事前にお申込みください。
当日に、オプション申込書をご持参ください。

4 検査を受けることができない方

- ・妊娠あるいは、それが疑われる方
- ・両足の大腿骨骨頭置換を行っている方
- ・腰椎に金属等が埋め込まれている方
- ・その他ご不明な点は下記へお問い合わせください。

5 以前実施しておりました、骨密度(超音波法)は、DXA法に変更した関係で実施いたしませんのご了承ください。

●次の項目にひとつでも当てはまる場合は、骨密度検査をお勧めします。

- ・女性は65歳以上、男性は70歳以上の方
- ・飲酒習慣・喫煙習慣・大腿部骨折の家族歴のいずれか一つでもある方で女性は閉経直前～65歳未満、男性は50歳以上の方
- ・軽い接触または転倒で骨折歴のある方
- ・身長が3cm以上低下した ・BMIが19以下である ・45歳以前に閉経した ・胃切除歴がある
- ・肝硬変または慢性膵炎と診断されたことがある ・甲状腺、または副甲状腺疾患と診断されたことがある
- ・ステロイド製剤(プレドニンなど)を3ヶ月以上継続服用したことがある
- ・インポテンスまたは性欲の欠如に関する症状の経験がある ・糖尿病または腎疾患を治療中である